

エルシーブイ FM 第 106 回放送番組審議会

1. 日時 2024 年 11 月 18 日（金）13 時 30 分から 14 時 30 分

2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社

3. 出席者 委員定数 6 名

出席委員 6 名

佐久 秀幸 委員長

宮坂 ちとせ 副委員

竹花 顕宏 委員

小平 茂徳 委員

岩波 尚宏 委員

小池 征弥 委員（宮坂 宥憲 委員代理）

欠席委員

なし

放送事業者側 6 名

深井 賀博 代表取締役社長

大野 弘信 専務取締役

堀川 久志 放送制作部長

小池 利幸 放送制作部放送コミュニケーション課長

早川 達朗 放送制作部編成課長

中島 裕子 放送制作部放送コミュニケーション課

4. 議事次第

- ・自主制作番組「マラソンラジオ」について審議

5. 議事の概要

【審査番組】

諏訪湖マラソン当日の生放送の特別番組。大会関連情報を中心に、道路規制情報・インタビュー・LCV-TV での生中継の音声などを組み合わせて伝える事で、ランナーや見物客に楽しんで頂きつつ、役立つ番組を目指して企画した。

大会当日、リアルタイムに様々な情報を伝えるため、ランナーがスタートする 10 時前（9 時 30 分）から番組を開始。マラソン大会に向けて動き出す人への情報も提供。

また、今年は、トップランナー情報を速報する為、現地リポーターを新たに配置。加えて、ランナーでない方にも番組と一緒に楽しんでいただくために、ボンランティアとして大会に参加する人たちの声やリスナーからのメッセージも紹介する。

自主制作番組「はなびラジオ 2024」に関する主な意見としては

- ・諏訪湖創生ビジョンに基づいた「諏訪湖の日」の一環である大会を番組にしてくれて良かった
- ・マラソン大会に合わせたユニークな企画
- ・AI アナウンサーの道路情報は違和感なく聞けた
- ・この番組が大会の盛り上げに貢献したと思う
- ・マラソン参加者、地元との一体感の創生に効果があった
- ・映像がなくても様子がわかる番組だった
- ・気温、天気、道路情報を発信していて良かった
- ・ラジオを聞いて、この大会に多くの人に関わっていることを知れて良かった
- ・給水所でのレポートはトップランナーの通過と重なっていて良かった
- ・ランナーの声が聞けて良かった
- ・上位ランナーの速報が入って良かった
- ・マラソン大会にまつわるテレビ番組の案内をしていて良かった
- ・道路規制情報は近隣住民にとって必要な情報
- ・現地からのレポートにより臨場感があって良かった
- ・大会の概要等も紹介していて良かった
- ・進行もレポートも安定していて安心して聞けた
- ・一般の方のレポートも高揚感が伝わってきて良かった

- ・テレビとラジオの融合は良かった
- ・地元のおもてなしの様子を伝えてほしい
- ・景色、街の色合いをもっと取り上げてPRしてほしい
- ・大会長のインタビューは番組前半に紹介した方がよいのでは
- ・映像にはかなわないので、ラジオとしての役目を考える必要がある
- ・ランナーは地元の人だけではないのでXを使ってメッセージ募集、紹介してはどうか
- ・番組情報を発信するターゲットは沿道に応援には行けない、離れたところにいる人になるのではないか
- ・メッセージ紹介があって良かったが、より多く寄せてもらえるように工夫してみても
- ・ゲストランナーのインタビューがあってもよかった
- ・ランナーのショッカーに抜かれなければ完走できる、ということを是非紹介してほしい
- ・選曲が古いと感じる

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。